

2017

青少年サマースクール

目 的 日本フロアボール連盟が主催する「青少年サマースクール」は、ネオホッケー競技の合同練習を柱にして、3泊4日の団体合宿研修を行います。見知らぬ仲間との出会いを大切に、寝食を共に友情を深め合い、「ルールを守り、美しい挨拶を身に着け、感謝する心を養成する」体験学習の楽しい場です。

日本フロアボール連盟は「ネオホッケー」を通して、喜びの輪を広げ、地域社会の活性化と心身の健全な発達を目指し、住み良い明るい日本を建設すること」を目標に掲げております。

当連盟が主催する青少年サマースクールは、体験学習プログラムを通して、「感じ、考え、行動する」人間的偏差値の高い青少年の育成を目指します。

実施期間 2017年7月28日(金)～7月31日(月)

宿泊場所 ホテル観山 福島県耶麻郡北塩原村大塩裏磐梯温泉

実施場所 鶴ヶ城体育館 福島県会津若松市城東町14番51号

参加対象 小学生4年生～中学3年生

サマースクールについてのお問い合わせ

日本フロアボール連盟 ネオホッケー部門 サマースクール担当

本木 貴志 neohockey-taikai@floorball.jp
090-3234-0580



この活動は、スポーツくじ(toto・BIG)の助成金を受けて行っています。



私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。

ネオホッケーとは？

1968年スウェーデンで発案された競技をルーツとしたこのスポーツは1978年にスウェーデン大使館を通して日本に本格的に導入し日本の施設環境等に合わせて改良をし、普及活動を続けているニュースポーツです。

これまで、「ユニホック」・「ユニバーサルホッケー」として全国で活動を展開して参りましたが、2012年4月28日に統合し名称を「ネオホッケー」としスタートをいたしました。

「危険防止」と「公平の原則」に留意し、危険を伴う行為を規制して幼児～シニアの老若男女が一緒に出来る「みんなで楽しめるスポーツ」です。

ネオホッケーは、6人ずつのプレイヤーが2チームに分かれて、相手チームのゴールにプラスチック製のスティックを使って、プラスチック製の穴の開いたボールをシュートして得点を競う体育館で行う室内スポーツです。



ネオホッケーに関するお問い合わせ

日本フロアボール連盟 ネオホッケー部門

指導普及委員長 田中 潤

neohockey-fukyu@floorball.jp

090-4388-3321

